

キャリアデザインC：Bチーム

ー 調布市域フロンティア・プロジェクト（C. F. P）ー

【プロジェクト構成メンバー】

- 早川裕之（学籍番号：0910087） リーダ
- 長崎啓志（学籍番号：0910075）
- 山崎直樹（学籍番号：0910128）
- 加藤宏幸（学籍番号：0920009）
- 三井俊平（学籍番号：0910112）
 - ◇ 新井裕（学籍番号：1131004） TA
 - ◇ 小野智彦（学籍番号：1131034） TA

平成23年9月30日

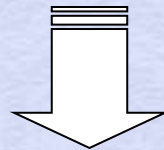
1. はじめに

調布市域の活気の無さ

電通大の知名度の低さ を感じている。

★調布市地域発展事業(中心市街地活性化基本計画)

地元大学生として「技術」と「発想」等で
活性化に一役買おう!!!



【活動テーマの立案】

地元学生による調布市域活性化支援

我々の考える地域活性化とは・・・



1. 調布市域に出入りする人が増加

2. 調布市域で時間を費やす人が増加

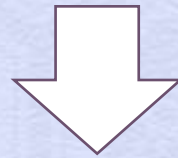
☆現状は、電車、バスの乗り換えのみで調布市を通過する人が多い

3. ??

他の連携大学や組織との協議の中で決定する

U. E. Castの紹介

昨年度のキャリアデザインでワンセグの
免許を取得



実験段階で利用
(キンダーフィルムフェスティバル)

★イベント以外での利用がない

2. 本プロジェクト実施に向けての役割分担、その他

■ 早川裕之 リーダー

- (1) 全体のとりまとめ
- (2) 調布市役所及び関係機関

□ 長崎啓志

- (1) 電通大単独の企画、立案担当
- (2) 学公民産連携における、「企画・立案」、実証実験、報告書作成等

□ 山崎直樹

- (1) 大学間連携の交渉担当（白百合女子大）
- (2) 学公民産連携における、「企画・立案」、実証実験、報告書作成等

□ 加藤宏幸

- (1) 大学間連携の交渉担当（東京工科大学）
- (2) 学公民産連携における、「企画・立案」、実証実験、報告書作成等

□ 三井俊平

- (1) プロジェクトの基本方針及び推進担当
- (2) 学公民産連携における、「企画・立案」、実証実験、報告書作成等

◇ 新井裕 TA

◇ 小野智彦 TA

3. 本プロジェクト活動から学習すること（PBL）1 / 3

【ステップ1】

「できること」「できないこと」の仕分け

- 技術的支援：ハードウェア、ソフトウェア、他
- 運用面の支援：アイデア提供、広報活動等



エリアワンセグシステムの活用

(1) コンテンツ制作



(2)変調器



(3)アンテナ



2. 本プロジェクト活動から学習すること（PBL）2／3

【ステップ2】 企画・提案書を作成する。

① 電通大単独

② 調布市域および近郊大学との大学連携
「調整方法」や自分達の考え方の伝え方
説得の仕方（プレゼン能力）

【ステップ3】 市あるいは関係機関に協力要請

2. 本プロジェクト活動から学習すること（PBL） 3 / 3

【ステップ4】 計画を実施する。

【ステップ5】 振り返る

（1）技術的

（2）運用面

（3）具体的な解決策

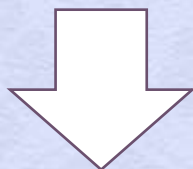
（4）実施経験で得たノウハウ

3. 今までの活動状況（1 / 2）

（1）【ステップ1】～【ステップ2の①】～【ステップ3】までの実施

電通大単独としての提案活動を実施した。

調布市の大きな施設の一つである味の素スタジアムでワンセグを使って何かできないか？



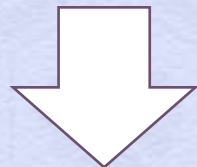
（株）東京スタジアムに提案【対象施設】：味の素スタジアム

電通大のエリアワンセグ実験放送システムを活用

エリアワンセグ放送により、
味の素スタジアムにおける

- 観客数の増員
- 施設内店舗の売り上げ増加
- 観客の安心・安全の向上

をねらう



① 味の素スタジアムへのアクセスに
利用される駅周辺の商店街の活性化！！

- 飛田給駅（京王線）
- 調布駅（京王線）

② 京王線利用客の増加！！

□ イメージ図 (1 / 2)



□ イメージ図 (2/2)



味の素スタジアム



リングアンテナ

増幅器
+
変調器



小電力無線装置



小電力無線装置



電気通信大学



コンテンツ制作

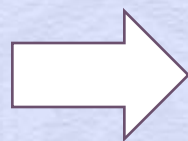
提案過程：

- ① 自分達の提案内容を調布市役所(産業振興課、情報管理課)に説明
- ② 市に対し、(株)東京スタジアムの窓口紹介を依頼
- ③(株)東京スタジアム(総務課)への提案説明、および協力依頼を実施

結果：

(株)東京スタジアムとしては、この様な提案あるいは学生教育の一環としての協力等に対し係わることができないという回答を得た。

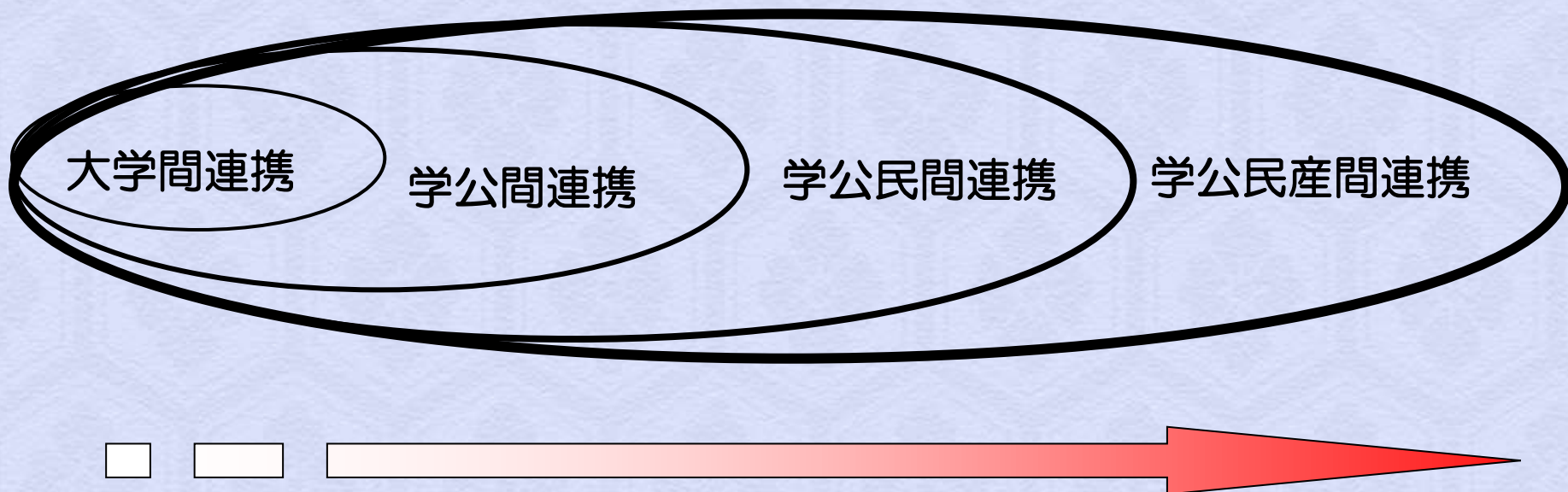
★_にそもそも、この様な提案を(株)東京スタジアム
直接持ち込むのは筋違い との見解



事業環境が複雑である。

4. 今までの活動状況（2 / 3）

- (2) 電通大単独としての提案活動の反省・経験を踏まえ、
「大学間連携」、「学公間連携」の仕組み作り、協力体制作り
に取りかかる。



4. 今までの活動状況 (3 / 3)

■ 東京工科大学： 教授に主旨説明、協力依頼済みであり基本的な合意は取れている。

大学として、メディアを活用した地域貢献に関心が高く、実績もある。

..... 三鷹市のエリアワンセグ実証実験にも参画
学生達で授業の一環としてインターネット放送局 (intebro) を
運用している。

■ 白百合女子大学： 事務局長に主旨説明、
協力依頼済み (9 / 15)

放送研究会があり、調布FM放送で番組を持っている。

文系の女子大であり、電通大とは全く真逆の視点での発想が期待できる。

U.E.Cast

白百合
女子大学

市役所

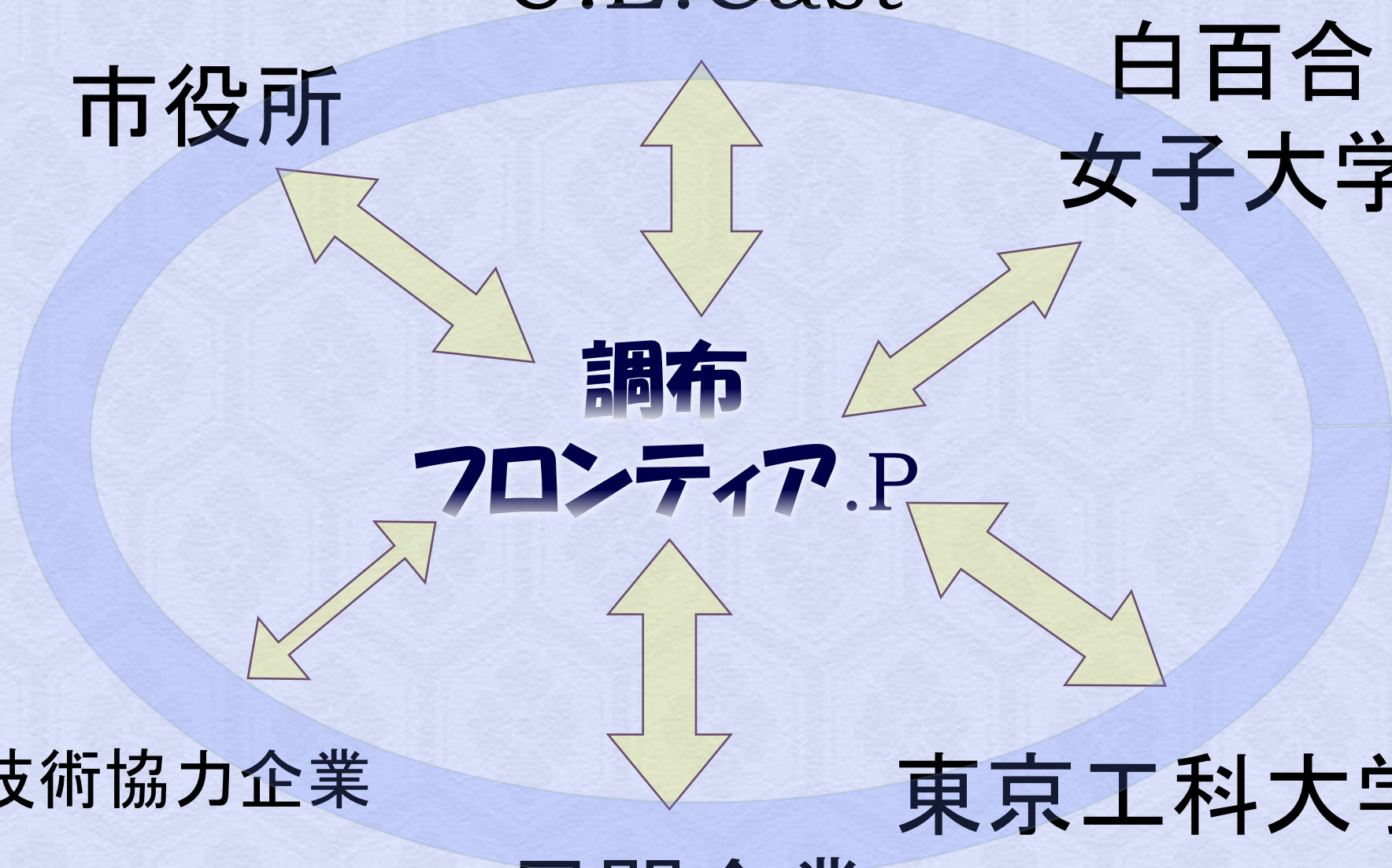
調布

フロンティア.P

技術協力企業

東京工科大学

民間企業



5. 今後の活動計画

	平成23年					平成24年
	~08月	09月	10月	11月	12月	01月
【ステップ1】						
【ステップ2】 ■ 大学間連携の構築 ■ 企画・提案書作成、他						
【ステップ3】 ■ 市との調整、他 ■ 関係機関との調整、他						
【ステップ4】 ■ 実証実験の準備、実施 ■ 各種課題の整理、他						
【ステップ5】 ■ 報告書のまとめ、他						
最終報告会						

6. 附属資料 1

他大学、地域の事例（エリアワンセグ関連）

(1) 信州大学（松本）

【総務省：ホワイトスペース特区指定】：H23年度

(株)松本ケーブルテレビと共同でキャンパスへの緊急情報通報にエリアワンセグを活用

URL: http://www.soumu.go.jp/main_content/00012932.pdf

(2) 専修大学、明治大学、日本女子大、多摩区の連携（専修大学生田キャンパス）

【総務省：ホワイトスペース特区指定】：H23年度

多摩区地域向けに、「生田キャンパス・コミュニティ放送局」を年内に設置予定

URL: http://www.soumu.go.jp/main_content/000102329.pdf

(3) 筑波大

聴覚障害者向けの情報保証サービスの提供

URL: http://www.soumu.go.jp/main_content/000102326.pdf

(1) 東京工科大学

1. 日 時

2011年8月23日 15時～

2. 場 所：

東京工科大学（八王子キャンパス）



3 参加者

【東京工科大学】(以下、TEUとする)

- ◇ メディア学部 次世代ブロードキャスト研究室：佐々木教授
- ◇ 学生放送局インターネット放送局代表 成田さん

4 議事概要

- (1) 「ワンセグ放送による調布市の活性化」に関する企画書の提出
- (2) 過去TEUが参画した三鷹市でのワンセグ実証実験の説明
- (3) intebro(TEUが自主運営しているインターネット放送局)の活動内容の説明
- (4) TEU側としては本プロジェクトに協力して貰えそうである。
→改めて、実施形態が固まった所で、正式に依頼予定
- (5) メディア学部の放送施設見学

(2) 白百合女子大学

1 日 時

2011年9月15日 10時～

2 場 所

白百合女子大学（調布市仙川キャンパス）



3 参加者

【白百合女子大学】
◇ 上西事務局長

4 議事概要

- (1) 電通大学におけるキャリアデザインカリキュラムの説明
- (2) 「ワンセグ放送による調布市の活性化」に関する企画案を説明、および協力依頼
- (3) 大学の放送研究会のメンバーが強く興味を示す
- (4) 10月中に第一回の打ち合わせ実施予定

6. 附属資料2-3

(1) (株)東京スタジアム<味の素スタジアム>★ 調布市役所からの紹介

1 日時： 2011年9月9日 14時～15時

2 場所： 味の素スタジアム：事務所

3 参加者： 【(株)東京スタジアム】

◇ 総務部総務課課長代理：竹内純子氏、岩村英和氏

【電気通信大学】

◇ 永岡氏(非常勤講師)

4 議事概要

(1) 電通大学におけるキャリアデザインカリキュラムの説明

(2) 「味の素スタジアム向け企画案」を説明、および協力依頼

(3) (株)東京スタジアムは「味の素スタジオ」を様々な業者(スポーツ関係、音楽関係、その他)に貸して出すことにより事業をしている。
従って、観客増員等の目的での企画・提案は「味スタ」で興業をする側で判断するものであり、(株)東京スタジアムとしては関与出来ない。

(4) H25年に「国体」も控えており、「味スタ」の改装等で余裕もない。

(5) 興業会社への紹介に関しても、(株)東京スタジアムの立場では難しい。

電通大と地域



【UECビジョン2018】
地域との連携強化

現状：関係性が希薄
(市内の大学とコンタクトを取るのも大変)



本プロジェクトの活動
(UEC PR TEAM, U.E.Cast
との連携を含む)

より良い関係の構築を目指す

ご清聴、ありがとうございました！！